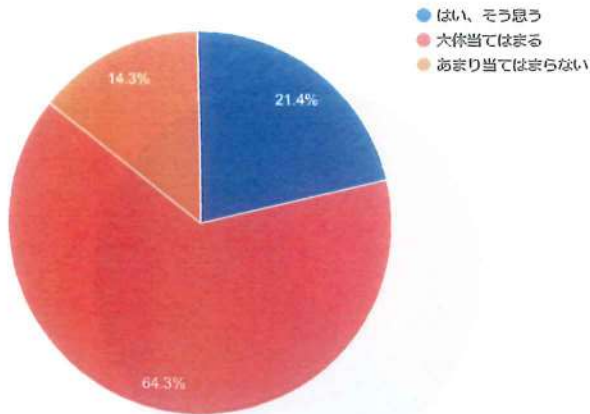


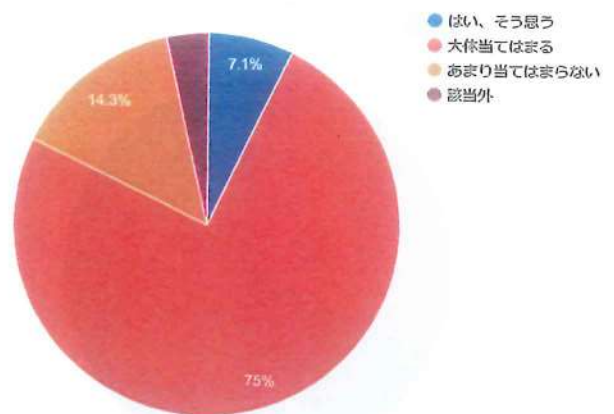
《 教職員の自己評価 》

Q 1 【園の教育理念・教育方針を理解している】

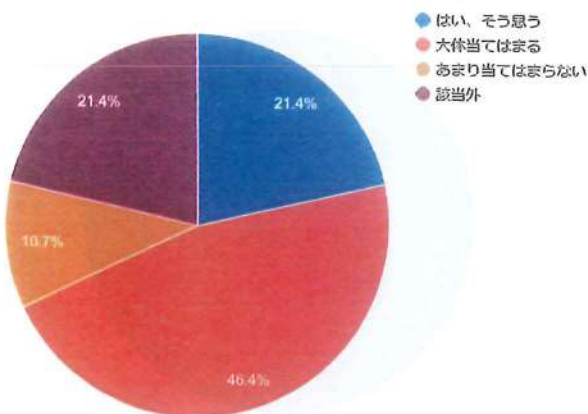


Q 2 【認定こども園教育・保育要領の

理解に努めている】

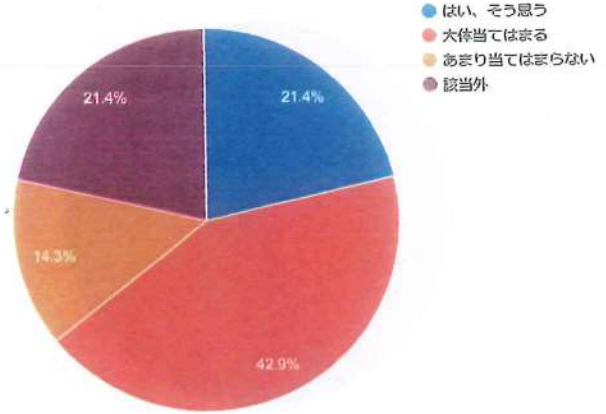


Q 3 【園の教育目標や教育・保育要領を元に
教育課程や指導計画をたてている】

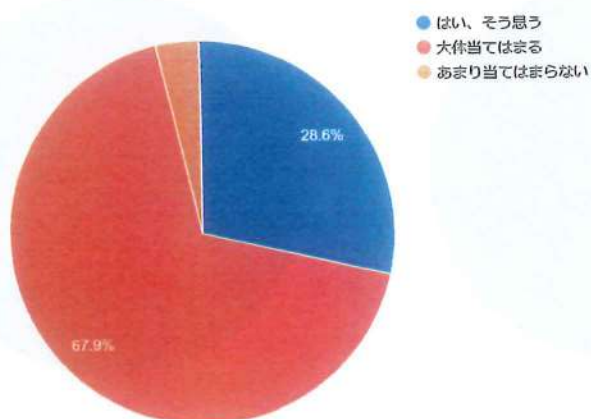


Q 4 【乳幼児の発達段階や実態などをベースに

歳児ごと指導計画を考え作成している】

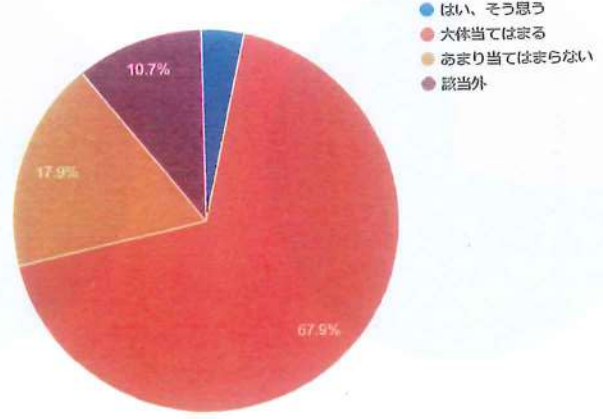


Q 5 【子どもの生活や動き・思いを大切に
環境構成をくふうしている】

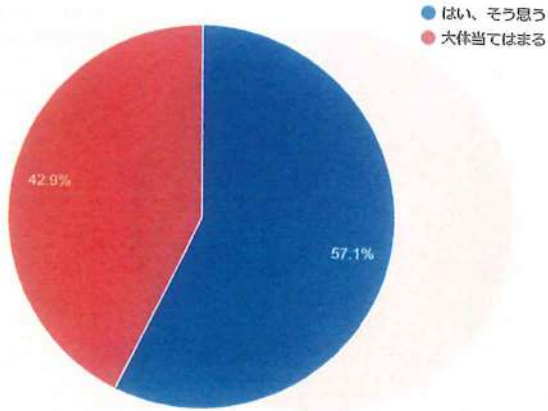


Q 6 【幼児期の終わりまでに育てたい10の姿や

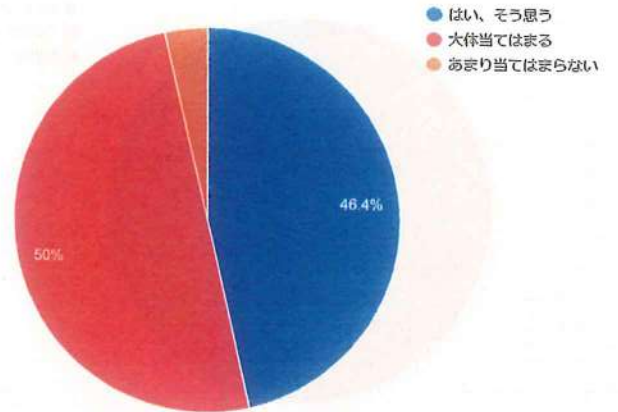
小学校との接続を意識している】



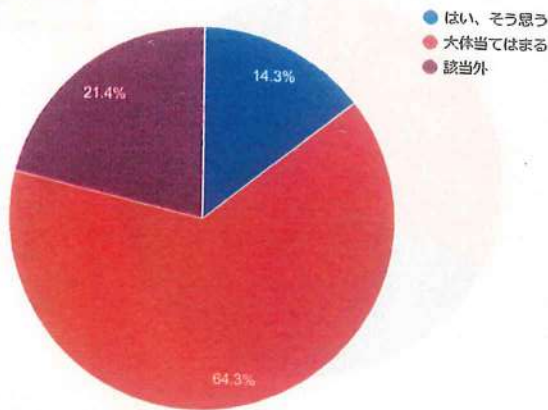
Q 7 【朝の登園時には特に視診をたいせつにし
子どもの体調が悪くないか確かめている】



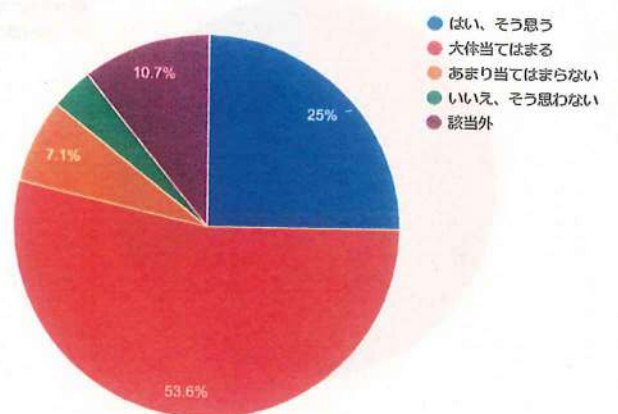
Q 8 【一人ひとりの思いを大切に受け止め
個に応じた支援を心がけている】



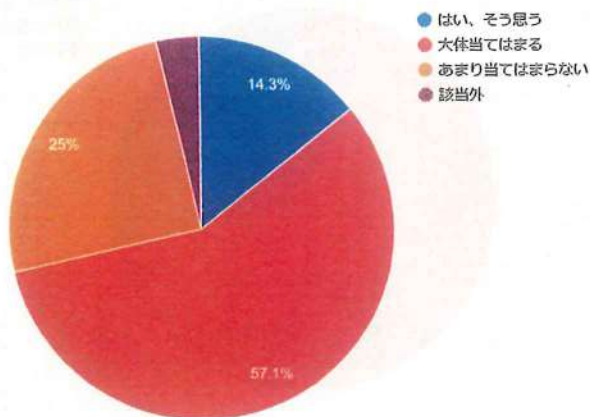
Q 9 【遊び込めるような環境や時間への配慮をし、
子どもの自主性・自発性を大切にしている】



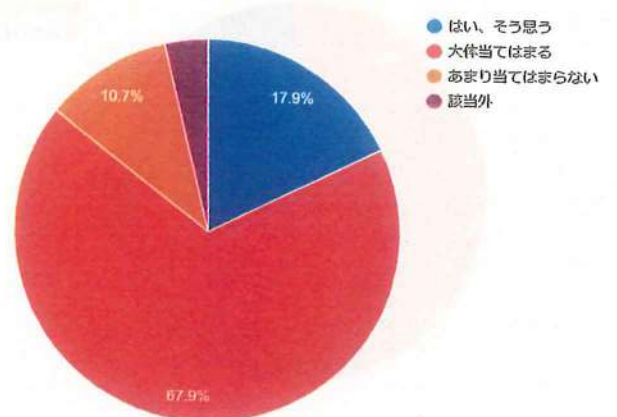
Q 10 【行事や活動を通して、子ども同士の
関わりや異年齢時との交流を大切にしている】



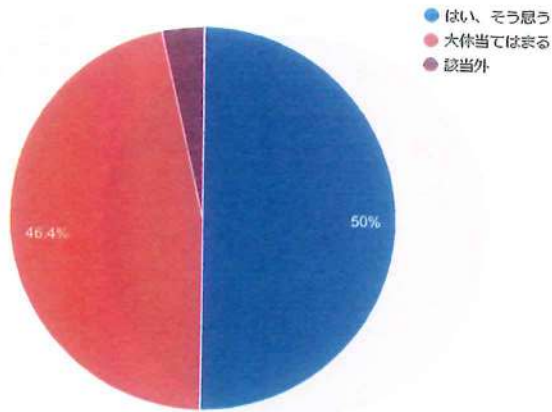
Q 11 【教職員全員が、全園児について理解して
いくように工夫や努力をしている】



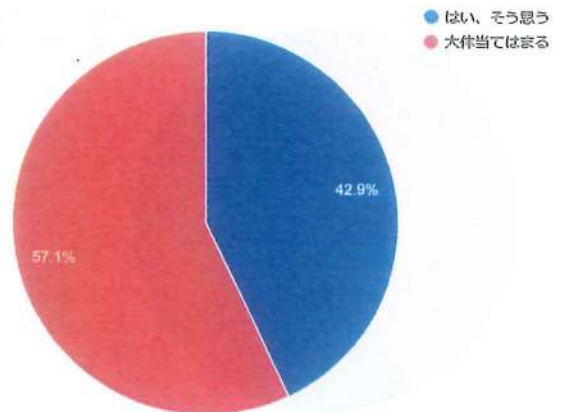
Q 12 【教職員としての話す力や聞く力の
向上を意識している】



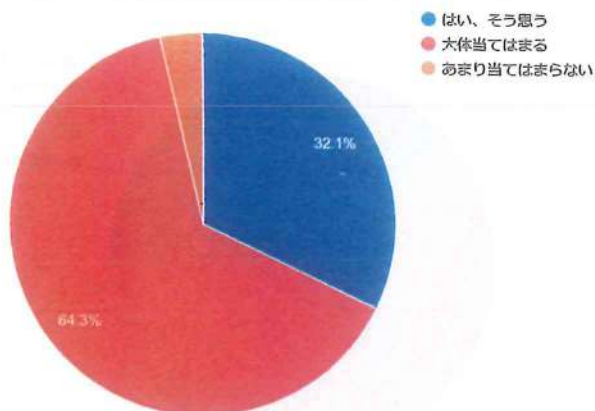
Q13 【子どもや、保護者との対応には
公平さをかせないよう平等にしている】



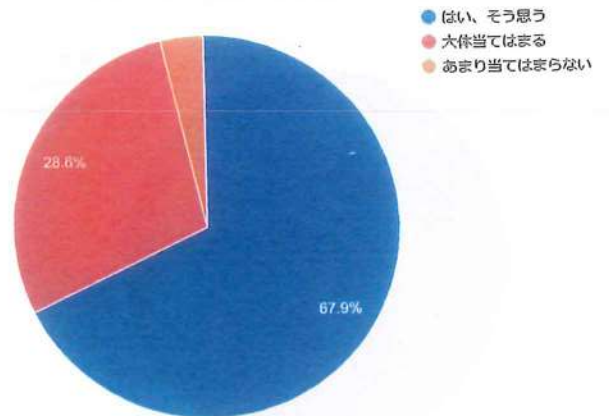
Q14 【自らの健康に配慮し、爪がのびて
いなか等、保育上での安全性にも気をつけている】



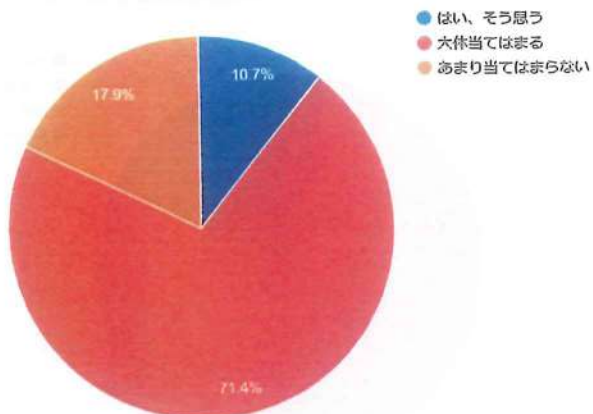
Q15 【教職員同士のコミュニケーションを円滑にし、
片寄った人間関係をつくらないようにしている】



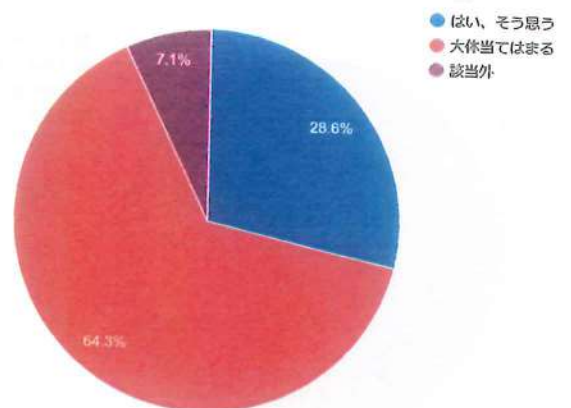
Q16 【子どものささやかな成長を見取り】
それを喜びことができる】



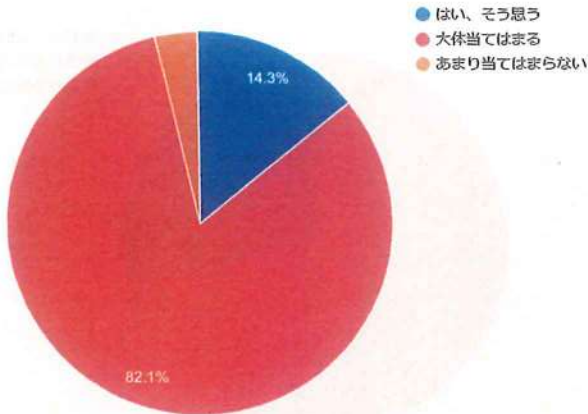
Q17 【園の子どもだけでなく
自然や社会の出来事にも興味がある】



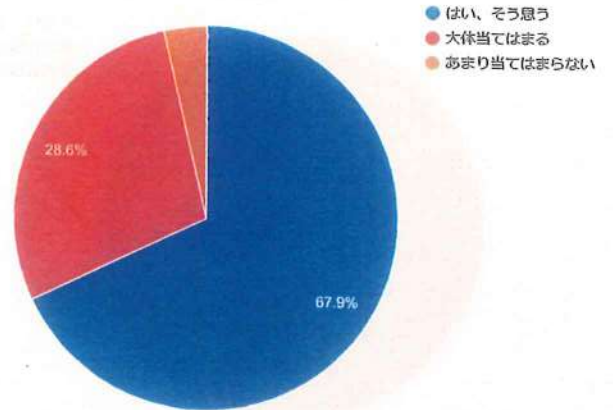
Q18 【子どもの様子や園情報は、直接
話したり、電話・連絡帳を使ったり
して保護者に適切に伝える】



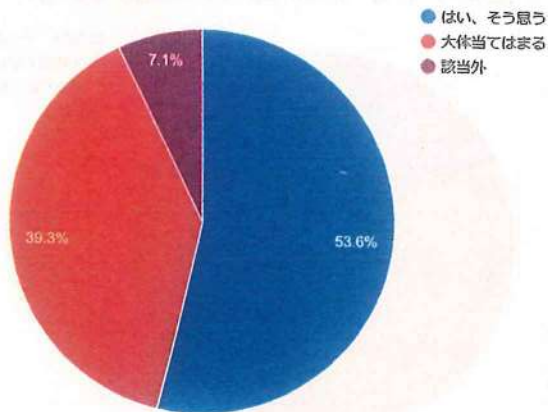
Q19 【保護者との会話は、正しい日本語・敬語で語りかけ、相手の話には謙虚に耳を傾けている】



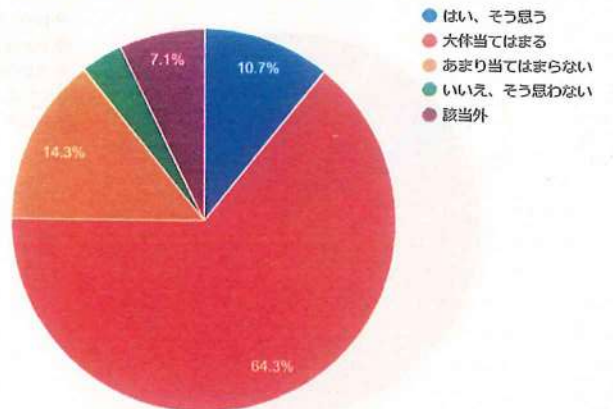
Q20 【園児や保護者の個人情報の管理については園の方針に従い、情報が流出しないようにしている】



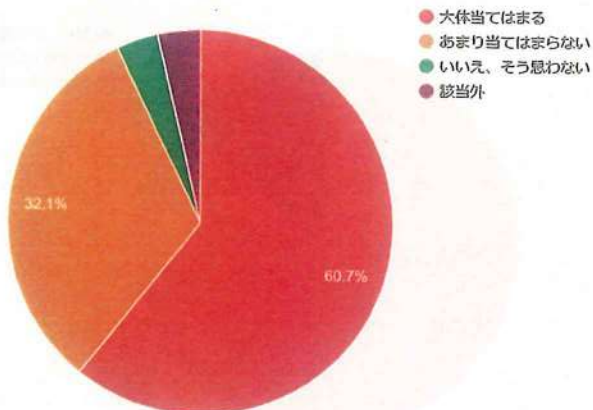
Q21 【保護者からの具体的な意見・要望には適切に対応し、上司に連絡・報告・相談する】



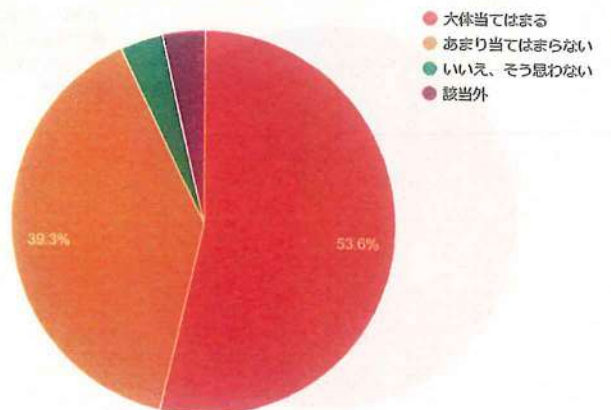
Q22 【園へ見学に来た人に、園の教育方針等を質問されても、きちんと答えることができる】



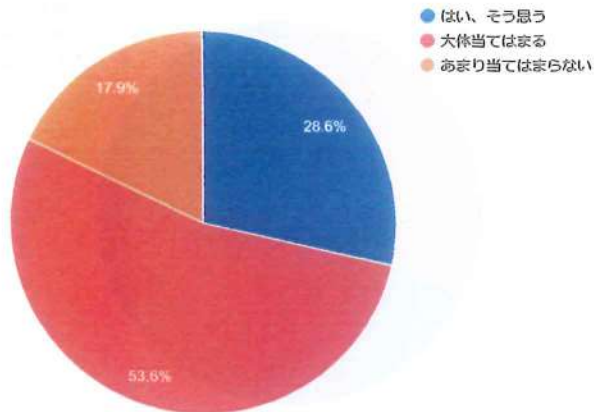
Q23 【子どもの教育のために、利用したい地域の施設や機関、素材について理解している】



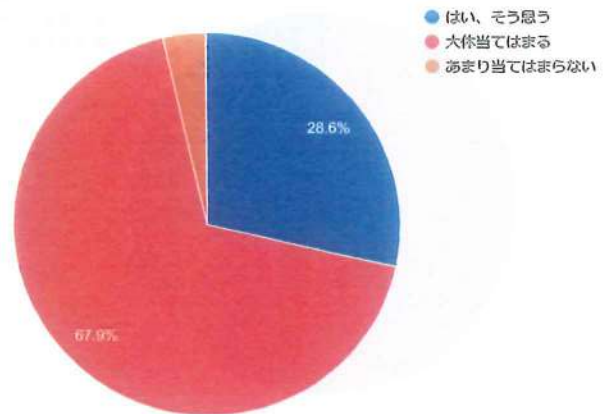
Q24 【地域開放や子育て支援について、具体的な内容を理解している】



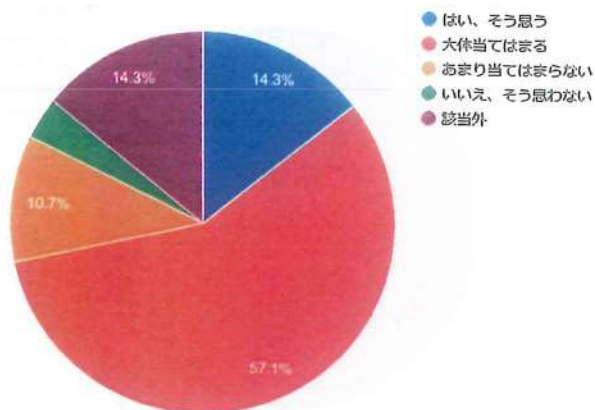
Q 2 5 【ヒヤリハットの事例については振り返りを行い、大きな事故につながらないようにしている】



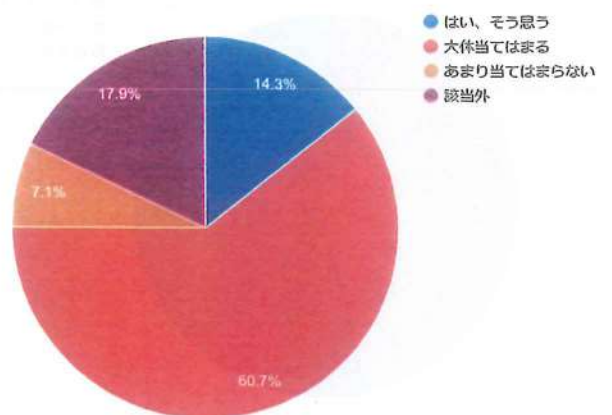
Q 2 6 【安全点検・検食・訓練等は適切に実施対応し、安全意識・防災意識を高めている】



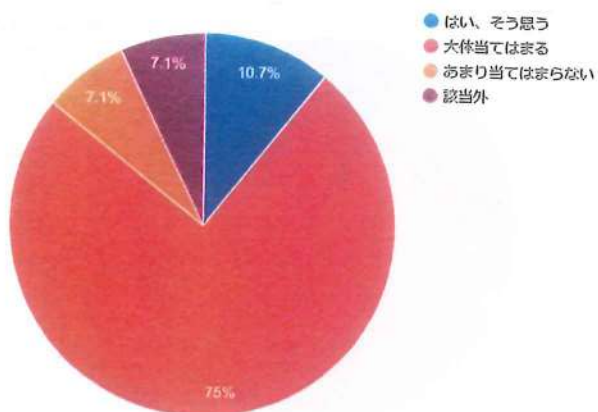
Q 2 7 【遊びと生活の専門性（職務の専門性）を高め、知識や技能を身につけるように研修している】



Q 2 8 【日々の実践を見せ合い検討・反省・評価を加え、教育・保育の質の向上に繋げている】



Q 2 9 【自分の教育・保育の在り方や悩みについて同僚の教職員や上司等と話し合っている】



Q 3 0 【専門知識や技能の他に、趣味や読書ボランティア活動などにも関心をもっている】

